

〔曲名〕 Rondo

ロンド

〔曲種〕 Rondo

ギター二重奏曲の編曲物

〔作曲者〕 M.Giuliani

マウロ・ジュリアーニ

〔編曲者〕 Jiro Nakano

中野二郎

作者は1780年ボローニアに生まれ1840年ウィーンに逝いた古典の最著名なギタリストで作曲家。

原曲は作品66番テルツギターとプリモギター二重奏曲であるが、三つのロンドの第一のもの。

ギターを主奏としてマンドリンオーケストラを配してみた。

ギターに比べてマンドリンの音色は鋭いから控え目な方がよく前奏、間奏の部分は充分出した方がよい。

ギターソロパートを数人で斉奏してみるのもよいだろう。

本曲は十九世紀の初期にフランクフルトのフィッシャーから出版を見たもので勿論現在では絶版で一般には原曲で見ることも出来ない珍しいもの、

メスニル男爵に献曲されている。

約一世紀以前の作品であるので在来のマンドリン曲と全く趣を異にする。

のみならず作者はその頃の音楽の都ウィーンで活躍したのでイタリア人でありながらウィーン派のギタリストとして知られている。

ギターのコンチェルトを四つも書いている人であるが、まさかマンドリンオーケストラと組み合わせられて弾かれることは思い及ばなかつただろう。

1970年11月30日発行

イタリアマンドリン百曲選第9集より